



2020－2021 第4回中部評議会（ONLINE）議事録



2021年6月12日（土）15:00～16:45

会 場 各自宅等にてZOOM会議

進行 中部書記 荒川恭次

今年度の経緯について。今年度は新型コロナ禍の中で評議会4回、会長主査会3回をオンラインで開催し、これまでにない中部全体の交流（意見交換）ができた。今回の第3号議案は第1回で協議案として提案したものである。2020年8月開催の第2回会長主査会のメインテーマは、中部から2022-23年度理事を輩出か否かで議論した。結果早川部長より理事選定委員会委員長に中部からは理事は輩出できない旨報告し決着した。理事選出が現実味を帯びたことから2021年2月開催の第3回評議会、理事支援基金と中部財源からの具体的な支援方法を協議案として各クラブ会長に提示しクラブのご判断を仰いだ。その結果を第3回会長主査会でお聞きし、今回の第4回評議会、最終審議するに至りました。

- ① 開会宣言・点鐘 中部部長 早川政人
- ② ワイズソング 斉 唱
- ③ 開会の祈り 金沢クラブ 山内会長
- ④ 開会挨拶 中部部長 早川政人

6月5日～6日で西日本大会が開催され古田理事から新山次期理事へ理事旗が移った。我々現中部体制も本日の評議会を終えて渡辺次期部長体制に移行する。この一年間新型コロナ禍で活動が出来なかったことは反省している。しかし皆さんと交流・協力を得て今日に至り感謝している。今後は新型コロナ禍の終息が見えない中、渡辺部長には協力していきたい。
- ⑤ 評議会定数確認 中部書記 荒川恭次

算定出席総数17名、出席者数15名、委任状提出2名、合計17名により成立。出欠者は別紙参加者一覧表のとおり。
- ⑥ 議長選出（中部部則第9条3項）議長は部長が務める 中部書記 荒川恭次
- ⑦ 議長挨拶 中部部長 早川政人

⑧ 議案・協議

1. (確認) 第3回評議会の議事録について
特段の意見もなく内容確認された。
2. (第1号議案) 2022-23年度部長の承認とホストクラブの了承について
早川中部部長より提案のあった2022-23年度中部部長候補の山内ミハルワイズ(金沢クラブ)は満場一致で承認され、金沢クラブがホストすることも了承された。山内ワイズから出された受諾条件(部長キャビネットは他クラブから選出)も承認された。早川中部部長から中部一丸となって金沢クラブをバックアップしていただきたいとの表明があった。
3. (第2号議案) 2021-2022 中部監事選任の件
渡辺次期部長提案の案件は満場一致で承認された。
4. (第3号議案) 西日本区理事および理事スタッフ等支援基金について
服部中部会計からの提案案件は、基本賛成の渡辺次期部長より一部修正提案が出され、平野会長セコンドにより修正動議とされ以下の通り承認された。
 - ① 別紙1 中部選出西日本区理事および理事スタッフ支援資金内規
10. 委員は3名とし、早川政人(名古屋グランパスクラブ)、服部庄三(名古屋グランパスクラブ) および当該期中部会計に委嘱する。
 - ② 別紙2 中部選出西日本区理事および理事スタッフ支援資金管理委員会規約
第6条 管理委員会に次の役員を置く
管理委員長1名、管理委員2名

付則 管理委員会の委員は、次の通りとする。
管理委員長 住所 省略 氏名 早川政人(名古屋グランパスクラブ)
管理委員 氏名 服部庄三(名古屋グランパスクラブ)
管理委員 氏名 当該期中部会計
5. (第4号議案) 中部会計の西日本区理事および理事スタッフ支援金への一部振り替えについて
服部中部会計からの提案案件は満場一致で承認された。
6. (第5号議案) 中部会計の特別(ファンド)会計(仮称)の創設について
服部中部会計からの提案案件は、渡辺中部部長からの手続き煩雑理由での反対表明に平野会長セコンドで議論の結果、服部会計より採決とはせず協議への変更の申し出に荒川書記セコンドで採決され、満場一致で継続協議となった。また、柴田監事より「提案内容②」の「中部監事の承諾」については権限が違うことから、「中部監事の助言」または「常任役員の承諾」への変更提案があった。
7. (第6号議案) 2021-2022年度 西日本区代議員の選出について
荒川中部書記からの提案案件は満場一致で確認・承認された。

⑨ 事業主査・各クラブ会長現況報告（クラブ会長・各事業主査）

1. 清水Yサ・ユース主査：

新型コロナ禍の中でYMCAの活動も低迷であったが、名古屋YMCA・富山YMCAの活動は他地域に比べて活発であった。次期は既に日和田キャンプ場での中部部会（Y・Y・Yフォーラム）が目標となっている。個人的には次々期Yサ・ユース事業主任としての準備期間として一年の活動計画を立てている。

2. 河部EMC主査

あつという間の一年であった。新型コロナ禍で会員増強活動がやりづらかった。過ぎ去ったことは忘れて次のEMCの発展に繋げたい。

3. 数澤メネット主査

3月21日にリモートでメネット事業懇談会があった。初めて各地のメネット主査に会った。次期竹内事業主任からヘアドネーションの話があった。今年度は中部部会が無かったのでメネットアワーが持てなかったが、今回の西日本区大会では、名古屋クラブのアミの会クリスマス支援と金沢クラブのシングルマザー親子を招待した芋煮会を紹介した。

※ ヘアドネーションとは、治療などによって脱毛の悩みを抱えた子どもたちにメディカルウィッグと呼ばれるかつらを提供する団体に髪を寄付することを意味します。髪は、頭部全体を覆うため31cm以上の長さが必要です。

4. 金沢クラブ：山内会長

昨年度より新型コロナ感染者が少なかったため、3月～5月は第一例会を中止したが第二例会は全て開催した。6月～12月、2月～6月は対面で例会を開催した。1月は感染経路不明者が増加のため中止とした。第一例会は全てスピーカーを招いての開催で研修会もできて良かった。例年開催の特別例会は全て中止とした。北ワイズが逝去された。ホープを失ったことはクラブとして痛手が大きい。また、手術される方等、高齢化等の課題あるがワイズ活動のモチベーションは高い。現在20代の青年3名が例会に参加しているが、クラブ会費の低額についての再考でメンバー化できればと思う。

5. 名古屋クラブ：平野会長

なかなか動けなかった一年であった。第二例会は基本ZOOMで開催しているが、ZOOMができないメンバーのためハイブリットでやらざるを得ない。1年半程度は食事もなく淡々と時間が過ぎるプログラムとなってしまった、次年度はもう少しできればと思っている。名古屋クラブは5か年計画を作成している。5年後のイメージを作ってそれに向かって実践する計画である。8月以降は会員増強を含めて進めていきたい。来年はクラブ創立75周年で特別なことはしないが、古くなったバナーを替える予定。また中部部長をホストするのでご協力お願いします。

6. 東海クラブ：太田会長

ワイズ入会4年目での会長職で何をやったのか納得できる部分がない。新型コロナ禍で通常の例会が年間半分も開催できなかった。救いであったのは例会があった時の出席率は高く、今月の例会も多くのメンバーが集まった。残り僅かではあるが7月に

は山田新会長に引き継ぐことができる。まだ振り返りも出来ていないが、来年度はEMC主査を受ける。わからない部分が多いが皆様のお力を借りて活動したい。

7. 南山クラブ：荒川会長

クラブの存続をテーマとしていたが、来年も同じような状況が続くと思われるので長期計画よりも単年度計画にせざるを得ない状である。農場プログラムを運営する上では「ワイズメンズクラブ」という名称は有効である。YMCAとの関係で他団体と交流する場合は個人名よりも「ワイズメンズクラブ」の方が重みがあって対応しやすい。従って来年度は南山ワイズメンズクラブとして活動する。EMCについては展望がない。クラブ会計も解散を見据えて繰越金は残さないよう処理している。今年度は新型コロナ禍の影響でバーベキュー等集合プログラムが出来なかった。しかし玉ねぎ、ジャガイモ等作物は例年になく豊作で、幼稚園、保育園、日本語学院、各児童施設へ食材として寄贈した。

8. グランパスクラブ：坂口会長

新型コロナ禍が幸いして第一例会、第二例会ともにZOOMで全開催でき、参加者も多く実のある例会が一年間できた。これまでの例会を振り返る良い機会であった。西日本区大会でYサ・ユース優秀クラブ賞を受賞した。吉田ワイズが日本語学院役員で、クラブとしてサポートがあったこと、学童キャンプのサポート、日和田キャンプ場リーダートレーニング支援等が認められたと思う。引き続き来年度も服部会長に引き継いで活動を続けたい。

7. 津クラブ：亀野会長

この6月末でクラブを解散する。今回が最後の顔合わせである。ブリテンの最終号の発行で全員の原稿が遅れている。発足当初は多くのメンバーで活発に活動していたが新規メンバーの発掘もできず今に至ってしまった。残念なことである。新型コロナ禍が終息したら他クラブを訪問したいとの他メンバーからの伝言がある。しかしこの一年ZOOMを活用できたことは大きな経験である。親切に未熟者をカバーしていただき感謝します。今後どこかでお会いできると思いながら最後とします。ありがとうございました。

8. とやまクラブ：清水会長

チャーターから2年経過した。例会に出られない会員が退会した。新規会員は1名のみで会員増員ではうまく行っていない。例会参加率が5～6割で例会をいかに魅力的にして参加者を増やすことが課題である。この一年は特に新型コロナ禍の影響でできなかった。YMCAのサポートはYMCAのプログラムに参加することでユースとも関りができるようになってきた。これを来期以降は発展させたい。

10. ワイズ起し運動について：柴田委員長

ワイズ起し運動としては何も無かった。西日本区・中部が言わずとも各クラブが会員を増やし例会を楽しくすることは理解されていると思う。各クラブ独自にそれぞれの方法で進めていただきたい。

11. 直前部長：小林直前部長

このコロナ禍の中、早川部長は工夫されて活動を進められた。新型コロナ禍が終息して皆さんと対面でお会いできることを楽しみ待ちます。

⑩ その他報告・連絡事項

早川部長より西日本区大会で行った部長報告映像を参加者に視聴していただいた。

⑪ 監事講評

中部監事 柴田洋治郎

後日提出される会計報告を監査したい。このコロナ禍の中みなさんは良くやっていただけたと思います。

⑭ 閉会の祈り

直前監事 山内ミハル

⑮ YMCAの歌

斉 唱

⑯ 閉会点鐘

中部部長 早川政人

⑰ 閉 会

以 上